

生活文化デザイン学科

1 専門教育科目の構成

1. 生活文化デザイン学科の教育目的

生活文化デザイン学科は、生涯を通して私たちが直面する生活に関わる諸問題を、「環境」「文化」「デザイン」の視点を軸に総合的にとらえ、次世代のライフスタイルを広く社会に提案できる専門性と実践力をもった人材を育てることを目的としている。具体的には4年間を通じて、家族、衣食住などの生活と経済、環境、地域コミュニティ、それらの歴史と文化、建築・インテリア等デザインを学び、より質の高い生活（ハイ・クオリティ・オブ・ライフ）を実現するために必要な考え方、知識、技能を修得する。

将来は、ライフスタイルにあった住まいを提案できる建築家やインテリアプランナー、時代のニーズに応えられる生活文化関連企業の企画担当者、生活の豊かさを伝えられる家庭科教員、地域に貢献し、そこで生活する人々を支援する公務員になる道も開かれる。21世紀型のライフスタイルを創出・実現する新たな視点を磨く学科である。

2. 生活文化デザイン学科の特徴

生活文化デザイン学科には次の4つの大きな特徴がある。

①【幅広い学問体系】

広く生活全般にかかわる文化事象や社会問題、生活を取り巻く環境を、個人や家族、地域等の重層的なレベルから分析する。そのため、文系・理系の枠にとらわれず、人文・社会科学系から環境科学系まで学際的で幅広い学問体系が用意されている。

②【＜自分の専門＞を創出】

生活にかかわる事象を総合的に捉えつつ、個々の専門性を高めることができる。専門科目の柱として、「生活文化デザイン科目」がある。このなかに、「ライフコース・マーケティング」「服飾・生活造形」「住居・インテリア」の三つの科目群があるが、コース制ではない。一人ひとりの関心に応じて履修することにより、＜自分の専門＞を創出し、深めることができる。

③【多様な研究手法とプレゼンテーション技能】

文献・社会調査、実験など多様な情報収集・分析技術、コンピュータを用いた統計分析やプレゼンテーションの技能が修得できる。

④【キャリアデザイン科目を設置】

習得した専門性を将来の人生に確実に活かせるよう、キャリアデザイン科目を設置し、職業観の養成、生活と労働の法律、企業・業界研究等を学ぶ。

⑤【学生主体の生活文化学会】

生活文化デザイン学科の学生（院生を含む）と教職員からなる生活文化学会は、学生主体で運営され、研修旅行、就職セミナー、学会誌の発行などの活動を活発に展開している。

3. 教育課程の特色

専門基礎科目…各分野の基礎的知識を幅広く学ぶと同

時に、文献・社会調査などの研究手法や情報処理の基礎から応用までを学ぶ。

環境文化科目…生活を環境や文化の視点からとらえる姿勢を養い、専門性に幅を与える科目群。風景、生活史料、伝統環境等を論ずる科目からなる。

生活文化デザイン科目…家族と社会とライフコース、生活と経済とマーケティングなどを学ぶ「ライフコース・マーケティング」、衣生活の環境と文化、生活造形を学ぶ「服飾・生活造形」、住環境関連の諸科学を中心に生活環境と建築に関する専門知識・技能を学ぶ「住居・インテリア」の科目群がある。

卒業研究…3年次からゼミに所属し、卒業論文・卒業設計のいずれかに取り組む。

●卒業研究のテーマ例

- ・1950～60年代映画女優とモード
 - －同時代における女優像と今日における注目－
- ・育児休業制度の現状と課題
 - ＝仙台市職員と在仙民間企業社員のケース＝
- ・塩釜水産物仲卸市場の販売戦略と集客対策に関する実証的研究
- ・外国人建築家の日本観
- ・シックハウス（住まいと健康）、サステナブル建築（地球環境対策と住生活）
- ・社会復帰支援の視点からみた精神科病院の空間構成及び治療プログラムのあり方に関する研究

●卒業設計のテーマ例

- ・ajisai－呼吸する建築－
- ・人と人をつなぐ緩やかな距離感－輪でつながる集合住宅－

2 履修方法

◆卒業要件単位

卒業するためには、以下の要件を満たし、合計124単位以上履修しなければならない。

1) 一般教育科目

一般教育科目は36単位以上履修すること。その科目内訳は以下のとおり。

●必修科目（計36単位）

- 1年次：「キリスト教学Ⅰ」、「基礎演習」、「日本語演習」、「人文社会科学入門」、「自然科学入門」、「英語ⅠA・ⅠB」を各2科目、「運動スポーツ論」「教養講義A～O（F・G・H・Mを除く）」のなかから2科目
- 2年次：「総合コースA～J」のなかから2科目
- 3年次：「科学技術論」、「特殊研究A・B」（4年次でも可）
- 4年次：「キリスト教学Ⅱ」

●選択科目

- 1年次：「ドイツ語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB」、「フランス語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB」、「中国語

I A・I B・II A・II B]

2 年次：「英語Ⅱ」、「ドイツ語Ⅲ」、「フランス語Ⅲ」、
「中国語Ⅲ」

3 年次：「日本国憲法」

1～4 年次：「シーズンスポーツ」

2～4 年次：「スポーツ」

2) 専門教育科目

専門教育科目は以下の要件を満たし 82 単位以上履修すること。その科目内訳は以下のとおり。

- ①専門基礎科目のなかから 16 単位（1 年次開講の「生活文化デザイン入門」、「衣生活文化論」、「住生活文化論」、「情報処理基礎演習」、「キャリアデザインⅠ」、2 年次開講の「環境文化基礎演習」は必修）、環境文化科目のなかから 10 単位を履修すること。
- ②生活文化デザイン科目のなかから 30 単位を履修すること。ただし、そのうち 5 科目 10 単位は*のついた科目から履修すること。
- ③専門教育科目全体（専門基礎科目、環境文化科目、生活文化デザイン科目、建築専門科目・教職関連科目）のなかから 14 単位を履修すること。
- ④「卒業研究基礎演習Ⅰ」「卒業研究基礎演習Ⅱ」「卒業研究演習Ⅰ」「卒業研究演習Ⅱ」「卒業論文・卒業設計」計 12 単位を履修すること。

その他に、専門教育科目、一般教育科目、他学科指定の開放科目、学芸員に関する科目の選択科目、及び本学と協定を締結している他大学の単位互換科目から 6 単位を履修すること。なお、学芸員に関する科目の選択科目のうち「住宅文化史Ⅰ」「住宅文化史Ⅱ」「服飾文化史Ⅰ」「服飾文化史Ⅱ」は生活文化デザイン学科の学芸員課程に関する主要科目である。充実した学習のために、両方履修しておくことを勧める。

●キャップ制について

キャップ制とは、授業の予習や復習など教室外において学習する時間を考慮し、単位の過剰登録を防ぐため、学期間・年間に科目登録できる単位の上限を設ける制度である。

1 年度あたり修得できる単位数は、前期、後期それぞれ 28 単位、通年で 48 単位を超えてはならない。

学科独自の、科目登録の上限に含めない科目は以下のとおりである。

授業科目名	授業科目名
建築生産（施工・積算）	製図基礎演習
鉄筋コンクリート造・鋼構造	CAD 演習
建築構造力学 A	生活情報演習
建築構造力学 B	プレゼンテーションデザイン演習
建築構造力学演習	インテリアデザイン演習
建築法規	調理学実習Ⅰ
建築材料	調理学実習Ⅱ
建築デザイン演習Ⅰ	衣服制作基礎実習
建築デザイン演習Ⅱ	被服構成実習 A
建築デザイン演習Ⅲ	被服構成実習 B
建築環境学実験	
建築構造・材料学実験	

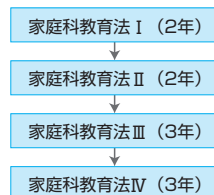
なお、全学科において科目登録の上限に含めない科目があるので、詳しくは、「**5** キャップ制」(P18)を参照すること。

●積み重ねを必要とする科目

次の科目は、特に密接な内容のつながりを相互に持っているため、下位科目（開設時期が早い科目）を履修しておく必要がある。

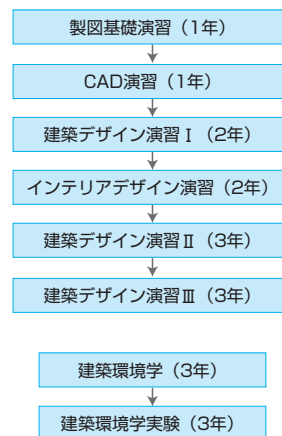
同一科目でⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳとローマ数字がついているものは、積み重ねを前提としている科目である。

専門科目ではないが、外国語のⅠ～Ⅱ、家庭科教育法Ⅰ～Ⅳは積み重ねを必要とする。



（Ⅳは選択であるが、Ⅰ～Ⅳ全部で完結する内容になる）

また、以下の科目は、下位科目（開設時期が早い科目）を先に履修することが望ましい。



3 取得できる免許と資格

生活文化デザイン学科の学生は、次の教育職員免許状と資格を取得することができる。取得方法については、「資格・免許」(P116～)を参照すること。

免	許：中学校教諭一種免許（家庭） 高等学校教諭一種免許（家庭）
資	格：「一級建築士」受験資格 「二級建築士」および「木造建築士」の受験資格 「インテリアプランナー」受験資格 司書教諭 学芸員

また、生活文化デザイン学科には、以下の資格の受験対応科目が開講されている。

- ・インテリアコーディネーター
インテリアのアドバイザー能力を証明する資格
- ・CAD 利用技術者
CAD 活用能力レベルを認定する資格で 2 級は筆記

- 試験、1 級は実技試験。在学中の取得も可能である。
- ・福祉住環境コーディネーター
介護や医療の知識を備えた環境コーディネーターであることを示す資格。在学中の取得も可能である。
 - ・コマーシャルスペースデザイナー（商業施設士）
店舗や展示場などのスペースデザインとその工事管理能力を示す資格。在学中の取得も可能である。
 - ・リビングスタイリスト
インテリアをはじめとする住生活商品に関する適切な説明や提案をする接客販売能力を示す資格。在学中の取得も可能である。
 - ・シックハウス診断士
シックハウスを予防・解消するために、シックハウス症候群についての幅広い知識を身につけ、住宅の調査、室内空気環境の測定などを行い、専門家としてのアドバイスを行う。また住宅を新築・改築する際に、安全で快適な住環境を提案、コーディネートする資格。在学中の取得も可能である。
 - ・キッチンスペシャリスト
安全性や利便性、ファッションに配慮した、快適なキッチン空間を提供する能力を示す資格。在学中の取得も可能である。
 - ・販売士
商品知識や販売技術、マーケティングなど、流通業界で求められる専門知識を示す資格。在学中の取得も可能である。
 - ・普及指導員
農村生活や農業経営の改善に関する技術や知識の普及指導を行う専門職。大学卒業後、農業または家政に関する実務経験 4 年以上で国の行う試験が受験できる。

4 教育課程表の記号について

・「卒業要件」…卒業に関わる授業科目

- 必修 …… ㊦
選択（卒業要件単位） …… ㊧
自由（卒業要件単位には含まれない） …… ㊨

・「免許・資格」…免許・資格取得に関わる授業科目

- 教職（中一種免・高一種免を両方取得希望者）必修 …… ㊦
教職（中一種免）必修（専門教育科目・教職に関する科目） …… ㊧
教職（高一種免）必修（専門教育科目・教職に関する科目） …… ㊨
教職（中一種免）選択（専門教育科目・教職に関する科目） …… ㊩
教職（高一種免）選択（専門教育科目・教職に関する科目） …… ㊪
教職（共通）必修（一般教育科目） …… ㊫
教職（共通）選択（一般教育科目） …… ㊬
司書教諭必修 …… ㊭
学芸員必修 …… ㊮
学芸員選択 …… ㊯
建築士指定科目 …… ㊰

注）インテリアプランナー受験資格については、
「資格・免許」（P138～）を参照すること。

5 教育課程表

生活文化デザイン学科教育課程表

部門	必修・選択・自由		授 業 科 目	単位	開設年次および単位				再度履修	備 考
	卒業要件	免許・資格			1年次	2年次	3年次	4年次		
一般科目	◎		キ リ ス ト 教 学 I	2	2					
	◎		キ リ ス ト 教 学 II	2				2		
	◎		基 礎 演 習	2	2					
	◎		日 本 語 演 習	2	2					
	△		教 養 講 義 A	2	2				可	2科目4単位以上選択
	△		教 養 講 義 B	2	2				可	
	△		教 養 講 義 C	2	2				可	
	△		教 養 講 義 D	2	2				可	
	△		教 養 講 義 E	2	2				可	
	△		教 養 講 義 I	2	2				可	
	△		教 養 講 義 J	2	2				可	
	△		教 養 講 義 K	2	2				可	
	△		教 養 講 義 L	2	2				可	
	△		教 養 講 義 N	2	2				可	
	△		教 養 講 義 O	2	2				可	
	◎		人 文 社 会 科 学 入 門	2	2					
	◎		特 殊 研 究 A	2			2		可	
	◎		特 殊 研 究 B	2			2		可	
	△	教	日 本 国 憲 法	2			2			
	◎		自 然 科 学 入 門	2	2					
	◎		自 然 科 学 技 術 論	2			2			
教育科目	△		総 合 コ ー ス A	4		4			可	2科目8単位以上選択
	△		総 合 コ ー ス B	4		4			可	
	△		総 合 コ ー ス C	4		4			可	
	△		総 合 コ ー ス D	4		4			可	
	△		総 合 コ ー ス E	4		4			可	
	△		総 合 コ ー ス F	4		4			可	
	△		総 合 コ ー ス G	4		4			可	
	△		総 合 コ ー ス H	4		4			可	
	△		総 合 コ ー ス I	4		4			可	
	△		総 合 コ ー ス J	4		4			可	
	◎	教	英 語 I	1	1					各2科目計4単位必修
	◎		英 語 I	1	1					
	△		英 語 II	1		1			可	
	△		ド イ ツ 語 I	1	1					
	△		ド イ ツ 語 I	1	1					
	△		ド イ ツ 語 II	1	1					
	△		ド イ ツ 語 II	1	1					
	△		フ ラ ン ス 語 I	1	1					
	△		フ ラ ン ス 語 I	1	1					
	△		フ ラ ン ス 語 II	1	1					
	△		フ ラ ン ス 語 II	1	1					
	△		中 国 語 I	1	1					
	△		中 国 語 I	1	1					
	△		中 国 語 II	1	1					
	△		中 国 語 II	1	1					
	△		ド イ ツ 語 III	1		1			可	
	△		フ ラ ン ス 語 III	1		1			可	
	△		中 国 語 III	1		1			可	
	◎	教	運 動 ス ポ ー ツ 論	2	2					
	△	教	シ ー ズ ン ス ポ ー ツ	1		1			可	
	△	教	ス ポ ー ツ	1		1			可	
専門科目	◎		生 活 文 化 デ ザ イ ン 入 門	2	2					
	◎	中高	衣 生 活 文 化 論	2	2					
	◎	中高	住 生 活 文 化 論	2	2					
	△	中高建	住 生 活 環 境 論	2	2					
	△	中高	家 族 論	2	2					
	△	中高	生 活 経 済 学	2	2					
	△		デ ザ イ ン 基 礎 数 学 I	2	2					
	△		デ ザ イ ン 基 礎 数 学 II	2	2					
	◎		環 境 文 化 基 礎 演 習	2		2				
	◎	中高	情 報 処 理 基 礎 演 習	2	2					
	△	高建	製 図 基 礎 演 習	2	2					
	△	高建	C A D 演 習	2	2					
	△	高建	生 活 情 報 演 習	2		2				
	△	高建	プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン デ ザ イ ン 演 習	2			2			
	◎		キ ャ リ ア デ ザ イ ン I	2	2					
	△	中高	キ ャ リ ア デ ザ イ ン II	2		2				
	△		キ ャ リ ア デ ザ イ ン III	2			2			

部門			授 業 科 目	単位	開設年次および単位				再度 履修	備 考
					1年次	2年次	3年次	4年次		
専 門 共 通 科 目	環 境 文 化 科	△ 建	ランドスケープデザイン論(環境文化論A)	2	2					10単位以上選択
		△	生活史料論(環境文化論B)	2		2				
		△ 建	建築・都市環境論(環境文化論C)	2		2				
		△	民俗学(環境文化論D)	2				2		
		△	環境経済学(環境文化論E)	2				2		
		△ 建	建築環境評価論(環境文化論F)	2				2		
		△ 中高建	住宅文化史Ⅰ	2		2				
		△ 中高建	住宅文化史Ⅱ	2		2				
		△ 中高	服飾文化史Ⅰ	2		2				
		△ 中高	服飾文化史Ⅱ	2		2				
		△	生活文化史特論	2			2			
		△	環境文化見学研修	1			1			
教 育 科 目	門 生 活 文 化	△ 中高	家族社会学A	2		2				*印から5科目10単位以上選択
		△ 中高	家族社会学B	2				2		
		△	老年学	2			2			
		△	女性学	2	2					
		△ 中高	家族法学	2			2			
		△	社会福祉論	2			2			
		△ 中高	消費経済学	2		2				
		△ 中高	マーケティング論	2		2				
		△	流通経済学	2			2			
		△	経済社会特論	2			2			
		△	社会調査法演習	2		2				
		△ 中高	服飾美学	2			2			
	門 生 活 文 化	△	服飾デザイン史	2				2		
		△ 中高	衣服素材論	2		2				
		△ 中高	衣生活管理論	2			2			
		△ 中高	衣生活環境論	2				2		
		△ 中高	衣料学実験	1			1			
		△ 中高	被服構成学	2	2					
		△	生活造形論	2		2				
		△	商品デザイン企画論	2			2			
		△	生活造形実習	1			1			
	門 生 活 文 化	△ 中高建	建築史	2				2		
		△ 中高建	住居計画画	2		2				
		△ 中高建	建築計画画	2			2			
		△ 高建	福祉住環境論	2		2				
		△ 建	建築サステナブルデザイン論	2			2			
		△ 建	建築一般構造	2		2				
		△ 中高建	建築環境学	2			2			
		△ 中高建	建築設備	2				2		
		△ 建	住居デザイン論	2		2				
		△ 建	インテリアデザイン論	2	2					
		△ 建	インテリアデザイン演習	2		2				
	門 生 活 文 化	△ 建	建築生産(施行・積算)	2				2		
		△ 建	鉄筋コンクリート造・鋼構造	2			2			
		△ 建	建築構造力学A	2		2				
		△ 建	建築構造力学B	2			2			
		△ 建	建築構造力学演習	2			2			
		△ 建	建築法規	2				2		
		△ 建	建築材料	2		2				
		△ 建	建築デザイン演習Ⅰ	2		2				
		△ 建	建築デザイン演習Ⅱ	2			2			
		△ 建	建築デザイン演習Ⅲ	2			2			
		△ 建	建築環境学実験	1			1			
		△ 建	建築構造・材料学実験	1			1			

部門	必修・選択・自由		授 業 科 目	単位	開設年次および単位				再度履修	備 考
	卒業要件	免許・資格			1年次	2年次	3年次	4年次		
専門 教職 関連 科目 教育 科目	△	中高	食 物 科 学 概 論	2		2				
	△	中高	食 品 栄 養 学	2			2			
	△	中高	食 品 衛 生 学	2				2		
	△	中高	調 理 学 実 習 I	1	1					
	△	中高	調 理 学 実 習 II	1	1					
	△	中高	家 庭 ケ ア 論	2			2			
	△	中高	衣 服 製 作 基 礎 実 習	1		1				
	△	中高	被 服 構 成 実 習 A	1			1			
	△	中高	被 服 構 成 実 習 B	1			1			
	△	高	家 庭 工 学	2				2		
	◎		卒 業 研 究 基 礎 演 習 I	2			2			
	◎		卒 業 研 究 基 礎 演 習 II	2			2			
	◎		卒 業 研 究 演 習 I	2				2		
	◎		卒 業 研 究 演 習 II	2				2		
	◎		卒 業 論 文 ・ 設 計	4				4		
教 職 に 関 す る 科 目	△	中高	教 育 原 理	2	2					
	△	中高	教 育 制 度 論	2	2					
	△	中高	教 職 概 論	2	2					
	△	中高	教 育 心 理 学	2		2				
	△	中高	教 育 方 法 論	2		2				
	△	中高	道 徳 教 育 の 理 論 と 方 法	2		2				
	△	中高	特 別 活 動 の 理 論 と 方 法	2		2				
	△	中高	生 徒 指 導 A (進路指導を含む)	2		2				
	△	中高	教 育 相 談	2			2			
	△	中高	家 庭 科 教 育 法 I	2		2				
	△	中高	家 庭 科 教 育 法 II	2		2				
	△	中高	家 庭 科 教 育 法 III	2			2			
	△	中高	家 庭 科 教 育 法 IV	2			2			
	△	中高	教 職 実 践 演 習 (中・高)	2				2		
	△	中高	教育実習 A (事前事後指導を含む)	5				5		
	△	高	教育実習 B (事前事後指導を含む)	3				3		
司 書 教 諭 に 関 す る 科 目	△	教	学 校 経 営 と 学 校 図 書 館	2			2			
	△	教	学 校 図 書 館 メ デ ィ ア の 構 成	2			2			
	△	教	学 習 指 導 と 学 校 図 書 館	2			2			
	△	教	読 書 と 豊 か な 人 間 性	2			2			
	△	教	情 報 メ デ ィ ア の 活 用	2			2			
学 芸 員 に 関 す る 科 目	△	学	生 涯 学 習 概 論	2			2			
	△	学	博 物 館 概 論	2	2					
	△	学	博 物 館 資 料 論	2		2				
	△	学	博 物 館 経 営 論	2		2				
	△	学	博 物 館 情 報 ・ メ デ ィ ア 論	2	2					
	△	学	博 物 館 実 習 I	1			1			
	△	学	博 物 館 実 習 II	2			2			
	△	学	博 物 館 教 育 論	2	2					
	△	学	博 物 館 資 料 保 存 論	2			2			
	△	学	博 物 館 展 示 論	2		2				
	△	学	文 化 史	4		4				2科目8単位以上選択
	△	学	民 俗 学	4		4				
	△	学	美 術 史	4		4				
	△	学	考 古 学	4		4				
計			一 般 教 育 科 目	104						
			専 門 教 育 科 目	168						
			教 職 に 関 する 科 目	36						
			司 書 教 諭 に 関 する 科 目	10						
			学 芸 員 に 関 する 科 目	35						
			合 計	353						